

## モバカルネット機能追加（2022年3月）

2022年3月29日

### 機能追加

1. メッセージの確認画面から返信する機能を追加しました。
2. グループの全員に同じ内容のタスクを登録する機能を追加しました。
3. 詳細検索から収納管理を利用する/しないを一括で変更する機能を追加しました。
4. 収納履歴から過去の未収金を月ごとに入金する機能を追加しました。
5. 設定の5-1.行為コードでCSVからインポートする機能を追加しました。
6. 物品管理のインポート機能に取り込むフォーマットの説明と入力チェックを追加しました。
7. オンプレ版でも予約のオーダリングはORCA送信しないようにしました。

### 文書関連

1. 外来在宅共同指導のための「在宅療養計画書」を追加しました。
2. 診療報酬改定に伴う「訪問看護指示書」の変更に対応しました。
3. 月次報告書の自由書式欄に、同日カルテは時間の早い順に取り込まれるようになりました。
4. 在宅医療計画書（痴呆なし）、在宅医療計画書（カレンダー付）の連携医療機関名の文字数を256文字に増やしました。
5. 「ご紹介患者様・経過報告書」診療科・医師名のレイアウトを見直しました。
6. 「居宅介護支援事業所向け診療情報提供書」編集画面の「今日の日付」ボタンの不具合を修正しました。
7. 「在宅訪問栄養食事指導」の「栄養問題」の「その他」のテキスト欄に入力した文字が反映されない不具合を修正しました。
8. 「精神訪問看護指示書」の「要介護認定の状況」のデフォルトチェックの不具合を修正しました。
9. 訪問薬剤管理指導書（病名処方付き）のデフォルトで入る病名の“（疑い）”が消える不具合を修正しました。
10. 「療養生活の支援に関する計画書」を追加しました。

### 軽微な修正

1. 病名による患者検索をできるようにしました。
2. 詳細検索の絞込み条件に待機患者が含まれた場合にページ数が表示されないのを修正しました。
3. ORCAで削除した算定は、行為の「過去」で赤字表示されるようになりました。
4. 過去カルテでリハビリ記録の画像も表示されるようになりました。
5. オンライン診療の組み合わせで在医総管のバリエーションを増やしました。
6. オンライン診療の設定した管理区分での自動算定するようになりました。
7. バイタル値の入力欄を数値のみ入力可にしました。

8. 病名転帰の選択肢で「取消」を一番下に移動しました。
9. 疑い病名を確定したカルテを再編集すると転帰した疑い病名が消えるのを修正しました。
10. サマリーの支払い方法に「コンビニ決済」を追加しました。※請求書は現金と同じ
11. メモへ添付できる画像の形式をカルテの添付仕様と同様にしました。
12. 物品の「処置カルテ選択」画面にカルテの ORCA 送信のステータス表示を追加しました。
13. 「在宅予定」>「一覧表示」>「患者登録」から同行者のコピーもできるようにしました。
14. 在宅予定の診療予定表でフリガナと年齢の表示・非表示を設定できるように しました。
15. 在宅予定で未定欄に予定を新規登録するとき保留をデフォルトでチェックしないように しました。
16. 在宅予定で続けて登録したときに前回の同行者が残る不具合を修正しました。
17. 医師を選択せず問診ボタンから作成した中断カルテの医師欄に最初に編集した医師名が 入るようにしました。
18. 外来受付の「次回予約」ポップアップに患者名を追加しました。
19. 訪問看護指示書の一括作成で同一患者に複数文書がある場合は複数複製できるように しました。
20. バイタル一括入力を訪問予定の時間順に表示するようにしました。また、時間も表示するよう にしました。
21. 記録・文書の検索結果の「CSV 出力」は画面に表示している結果だけ出力するように 修正しました。
22. 1-3.ユーザ管理のユーザ区分に「臨床工学技士」を追加しました。
23. 診療報酬改定に伴う「様式 11-3」の変更に対応しました。
24. 多職種連携のカテゴリに「小規模多機能型居宅介護」と「学校・保育園」を追加しました。
25. 診療タイプに「初診（オンライン）」と「再診（オンライン）」が追加されました。

令和 4 年度診療報酬改定の対応スケジュールに関しては  
オンラインマニュアル「令和 4 年度診療報酬改定について」をご確認ください。

1. メッセージの確認画面から返信する機能を追加しました。  
グローバルメニューの人のアイコンから返信メッセージが送れるようになりました。



「確認中」タブの「吹き出しボタン」を押すとメッセージの入力ボックスが表示されます。  
そこにメッセージを入力し、「確認する」ボタンを押すと返信内容が送信されます。  
※改行入力、ファイルの追加、確認依頼、患者選択の設定はできません。



返信した内容は、「ホーム」の掲示板に送信されます。



2. グループの全員に同じ内容のタスクを登録する機能を追加しました。  
「タスク管理」からタスクの新規作成をする際、「担当」欄にグループでの指定ができるようになりました。



グループを選択し、「全追加」を押すと「担当」欄にグループ全員の名前が入ります。



※グループは「設定」>「10-6.ユーザーグループカテゴリ」で作成できます。アカウントへの設定は、「1-3.ユーザ管理」のユーザーグループで行ってください。

ユーザーグループ	<input type="radio"/> グループA
	<input type="radio"/> グループB
	<input type="radio"/> グループC
スケジュール色	FFFFFF
	<input checked="" type="checkbox"/> デフォルト色を使用する

### 3. 詳細検索から収納管理を利用する/しないを一括で変更する機能を追加しました。

「患者情報」>「詳細検索」の一覧項目に「収納」欄を追加しました。また、この画面上で収納管理の利用する/しないの一括変更ができるようになりました。

※収納管理はオプション申込みされている場合のみご利用いただける機能です。

※サマリの収納管理が未選択の場合、詳細検索画面では不表示で表示されます。

NO	氏名	ID	生年月日	施設・居宅	電話番号	主治医	重症度	公開	ステータス	ORCA制更新日	収納
1	テスト患者	00008	T15.01.01(96歳)	かるがもホーム	111111			非公開	診療中	2022-02-02	不使用
2	テスト患者A	00010	S10.01.05(87歳)	テスト施設				公開	診療中	2021-01-07	不使用

検索結果全件にチェックを付けたい場合は、ここにチェックを入れてください。  
複数ページにまたがる場合は、ページ毎にチェックを入れる必要があります。

#### 【使用方法】

- ①該当患者にチェックし「収納管理利用変更」ボタンを押します。
- ②「収納管理利用する」または「収納管理利用しない」を選択し「送信」を押します。
- ③「患者情報」>「詳細検索」>「収納」と、「サマリ」>「収納管理」に情報が反映されます。

#### 【収納管理を利用する/しない設定の検索方法】

「詳細検索」の絞り込み条件に、収納管理利用の検索条件が追加されました。

絞り込み条件

病名

訪問看護

訪問看護

収納管理利用

収納管理利用

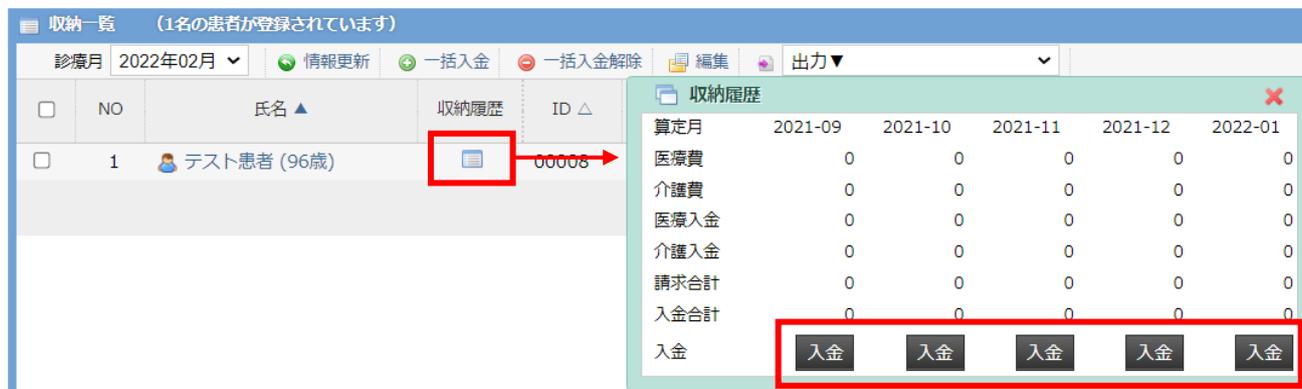
収納管理利用していない

指定なし

#### 4. 収納履歴から過去の未収金を月ごとに入金する機能を追加しました。

「収納管理」で患者ごとの収納履歴ポップアップから、過去の未収金を入金処理できるようになりました。

※収納管理はオプション申込みされている場合のみご利用いただける機能です。



※過去の未収金・過入金は含まず、その月の請求額だけが入金されます。

※入金日は任意の日にはなく作業当日の日付になります。

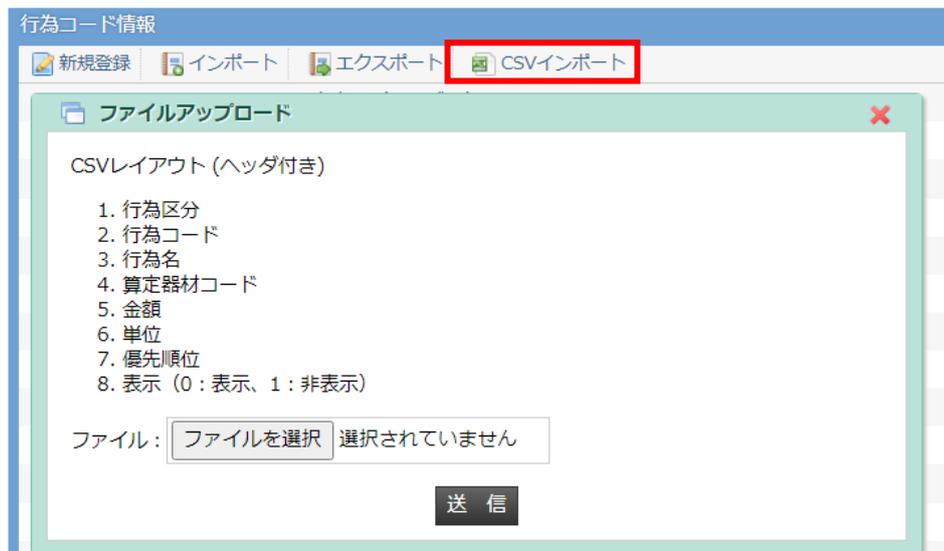
(入金日の指定をしたい場合は、従来通り一括入金から入金処理をしてください)

※入金解除はこのポップアップ上からは行えません。各診療月の画面で行ってください。

#### 5. 設定の 5-1.行為コードで CSV からインポートする機能を追加しました。

「設定」>「5-1.行為入力」でマスタ情報を CSV 形式でも取り込めるようになりました。

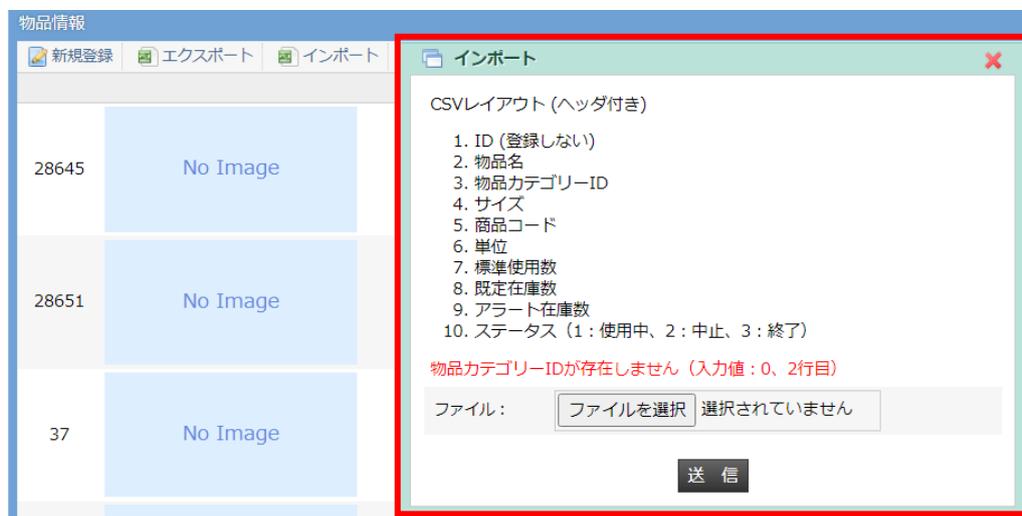
「CSV インポート」をクリックすると取り込むファイルの情報が表示されるので、それに沿って CSV を作成してください。1 行目はヘッダ扱いとなり取り込まれません。



※誤ってインポートしたマスタ情報は削除できません。登録した情報を使用しない場合はマスタの「表示」欄を「非表示」に変更してください。

## 6. 物品管理のインポート機能に取り込むフォーマットの説明と入力チェックを追加しました。

「設定」>「8-1.物品管理」で物品情報をインポートする際、フォーマット内容に不備がないかのチェック機能が追加されました。不備がある場合、「送信」ボタンを押すとエラー内容が赤字で表示されます。



## 7. オンプレ版でも予約のオーダリングはORCA 送信しないようにしました。

詳細は 2022 年 2 月のリリース案内（機能追加 10.FD 版カルテ入力のオーダリングにカレンダーを追加し、オーダリングの入力方法を見直しました。）をご確認ください。

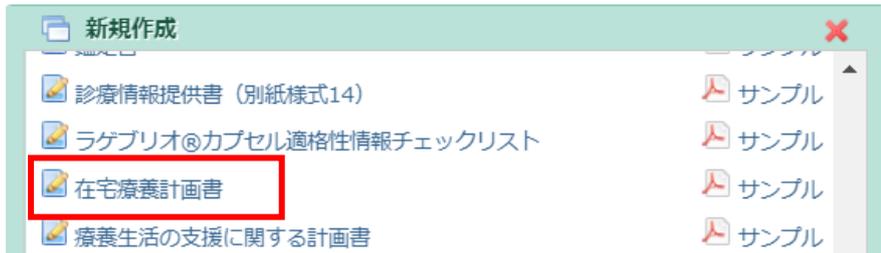
※FD 版オプションご利用時のみお使い頂けます。

処置名	処置内容	期限日	予約	ステータス
<input checked="" type="checkbox"/> 採血	<input type="text"/> + 算定 検査 セット <input checked="" type="checkbox"/> 末梢血液一般検査	2022-03-04	<input type="checkbox"/>	未実施

## 文書関連

### 1. 外来在宅共同指導のための「在宅療養計画書」を追加しました。

医事文書に「在宅療養計画書」という名称で実装されました。



「初回の往診又は訪問診療日」欄には、計画作成日より前の「外来」のカルテ日付が自動で入力されます。(ステータスが準備、中断のカルテも対象になります。)

A screenshot of the '在宅療養計画書' (Home Care Plan) form in edit mode. The title bar reads '「在宅療養計画書」編集'. Below the title bar are tabs for 'サマリー表示', '過去所見', '定型文', and 'プレビュー'. The form contains several input fields: '患者氏名' (Patient Name), '最終の外来受診日' (Final Outpatient Visit Date) with the value '2021-08-20', and '初回の往診又は訪問診療日' (First Home Visit or Home Care Date) with the value '2020-08-11'. The last field is highlighted with a red rectangular box.

### 2. 診療報酬改定に伴う「訪問看護指示書」の変更に対応しました。

診療報酬改定に伴い「訪問看護指示書」の留意事項：1リハビリテーションの部分の文言を変更しました。

(改定前)

II ■ 1. リハビリテーション 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が訪問看護の一環として行うものについて 1日あたり 分を週( )回(注:介護保険の訪問看護を行う場合に記載)
■ 2. 褥瘡の処置等
■ 3. 装着・機器等の操作援助・管理
■ 4. その他

(改定後)

II ■ 1. 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が訪問看護 1日あたり 分を週( )回
■ 2. 褥瘡の処置等
■ 3. 装着・機器等の操作援助・管理
■ 4. その他

#### 【個別作成方法】

新規作成でも内容編集でも「訪看指示期間」の開始日を 4/1 以降の日付で入力すれば、新様式の内容で作成されます。

### 【一括作成方法】

「記録・文書」から作成する際、訪問看護指示期間の開始日に4/1以降の日付を入れた場合は新書式で作成されます。コピー元文書に入力していた内容は、従来の一括作成と同じように引き継がれます。

一括作成

コピー元の月 2022年3月

記入日 2022-03-28

作成日 2022-03-28

訪問看護期間 2022-04-01 ~ 2022-04-30

医師 全て

印鑑  印鑑

心身の状態  サマリー  前月

処方  定期  前月

死亡・終了患者を除外

文書が一月に複数あった場合全てコピー

文書カルテ作成

実行

### 3. 月次報告書の自由書式欄に、同日カルテは時間の早い順に取り込まれるようになります。

文書作成画面に「時間昇順」のチェックボックスが追加されました。これにチェックを入れると同日カルテ分の情報は診療時間が早い順に入力されます。

「月次報告書」作成

サマリー表示 過去所見 定型文 プレビュー

施設名

氏名

記入月

クリニック情報

担当医

報告書名

2022年03月

カルテから取り込み  時間昇順

(記録・文書>一括作成画面) ↓

一括作成

コピー元の月 2022年3月

題名

作成日 2022-03-30

死亡・終了患者を除外

時間昇順

実行

※個別作成、一括作成どちらもデフォルトで「時間昇順」にチェックが付きます。

※同日カルテを遅い順に入力したい場合は「時間昇順」のチェックを外して作成して下さい。

4. 在宅医療計画書（痴呆なし）、在宅医療計画書（カレンダー付）の連携医療機関名の文字数を256文字に増やしました。

緊急連絡先	<input type="text"/>
連携医療機関	<input type="text"/>
記名	<input type="checkbox"/> 署名欄に患者氏名を表示する

登録

5. 「ご紹介患者様・経過報告書」診療科・医師名のレイアウトを見直しました。「ご紹介患者様・経過報告書」の「診療科・医師名」欄の下線を外し、文字の大きさを統一させました。

6. 「居宅介護支援事業所向け診療情報提供書」編集画面の「今日の日付」ボタンの不具合を修正しました。

作成済みの「居宅介護支援事業所向け診療情報提供書」を「内容編集」もしくは「コピー作成」で開き、「今日の日付」ボタン押下で「診療日（検索用）」と「記入日」が作業日時点の日付に更新されます。

診療日（検索用）	2022-03-25	今日の日付
記入日	令和4年03月25日	
情報提供先事業所	<input type="text"/>	
担当	<input type="text"/>	
医療機関名	<input type="text"/>	

7. 「在宅訪問栄養食事指導」の「栄養問題」の「その他」のテキスト欄に入力した文字が反映されない不具合を修正しました。

「在宅訪問栄養食事指導」の文書内にある「栄養問題」の「その他」項目に入力した内容が文書に反映されない不具合を修正しました。この欄に入力できる上限文字数は64文字までです。

患者氏名	<input type="text"/>
生年月日	<input type="text"/> ( <input type="text"/> 歳 )
住所	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>
主疾患名	<input type="text"/>
既往歴	<input type="text"/>
栄養問題	<input type="checkbox"/> 食欲不振 <input type="checkbox"/> 脱水 <input type="checkbox"/> 褥瘡 <input type="checkbox"/> 嚥下障害 <input type="checkbox"/> 肥満 <input type="checkbox"/> 便秘 <input type="checkbox"/> 下痢 <input type="checkbox"/> 慢性疾患食事療法 <input type="checkbox"/> その他 <input type="text"/>

## 8. 「精神訪問看護指示書」の「要介護認定の状況」のデフォルトチェックの不具合を修正しました。

「サマリ」で「介護認定」：要支援1・要支援2を選択している患者の「精神訪問看護指示書」を内容編集した際、「要介護認定の状況」欄の「サマリから反映」をクリックすると選択が解除される不具合を修正しました。また、「精神訪問看護指示書」を新規作成した場合「要介護認定の状況」が自動反映されるようになりました。

寝たきり度	<input type="radio"/> 自立 <input type="radio"/> J1 <input type="radio"/> J2 <input type="radio"/> A1 <input type="radio"/> A2 <input type="radio"/> B1 <input type="radio"/> B2 <input type="radio"/> C1 <input type="radio"/> C2	サマリから反映
認知症の症状	<input type="radio"/> I <input type="radio"/> II <input type="radio"/> IIb <input type="radio"/> IIIa <input type="radio"/> IIIb <input type="radio"/> IV <input type="radio"/> M	サマリから反映
要介護認定の状況	<input type="radio"/> 該当なし <input type="radio"/> 要支援 <input type="radio"/> 要介護1 <input type="radio"/> 要介護2 <input type="radio"/> 要介護3 <input type="radio"/> 要介護4 <input type="radio"/> 要介護5 <input type="radio"/> 区変中	サマリから反映

※「サマリ」の「介護認定」で要支援1・要支援2を選んでいた場合は、文書内で「要支援」が選択されます。

## 9. 訪問薬剤管理指導書（病名処方付き）のデフォルトで入る病名の“(疑い)”が消える不具合を修正しました。

## 10. 「療養生活の支援に関する計画書」を追加しました。

医事文書に「療養生活の支援に関する計画書」（別紙様式51の2）を追加しました。（新規作成の中に表示されていない場合は、「設定」>「4-1.文書優先度」で非表示設定になっていないかご確認ください。）

新規作成

ラゲブリオ®カプセル適格性情報チェックリスト	サンプル
在宅療養計画書	サンプル
療養生活の支援に関する計画書	サンプル

## 軽微な修正

### 1. 病名による患者検索をできるようにしました。

「患者情報」>「詳細検索」>絞り込み条件：病名から病名の検索ができるようになりました。

入力時に病名の候補は表示されません。手入力で設定してください。

絞り込み条件

ケアマネ

重要メモ

病歴

病名

訪問看護

部分一致でサマリの継続病名のみ検索可能です。この結果に、下記のような急性・疑い病名の患者も含まれます。(疑い・急性病名のみ検索することはできません)

## 2. 詳細検索の絞り込み条件に待機患者が含まれた場合にページ数が表示されないのを修正しました。

「患者情報」>「詳細検索」>絞り込み条件：ステータス「待機」を含む検索をした際に画面下部に表示されるページ数が「0/0」の形式で表示されるようになりました。



## 3. OCRA で削除した算定は、行為の「過去」で赤字表示されるようにしました。

カルテ入力の「過去」ボタンを押して DO する際に、ORCA で算定を削除したものは赤字表示されるようになりました。(ちゃお・J-MIS 連携の場合は、こちらの機能はお使いいただけません。)

DO する際、「一部追加 (緑以外)」を押した場合は赤字・黒字の算定内容が DO されます。



黒で表示されているもの	モバカルから入れた算定です。
緑で表示されているもの	ORCA 上で追加した算定です。
赤で表示されているもの	モバカルで入れ、ORCA 上で削除した算定です。

※P/0085/0086 から始まる診療行為マスタは ORCA 上で削除しても赤字にならない場合があります。

## 4. 過去カルテでリハビリ記録の画像も表示されるようにしました。

「リハビリ記録」に登録した画像が、過去カルテ画面上でも表示されるようになりました。

5. オンライン診療の組み合わせで在医総管のバリエーションを増やしました。  
患者サマリの「管理料設定」にオンライン診療を追加しました。

オンライン診療の患者の場合は、「オンライン診療」にチェックを入れると「患者情報」>患者一覧の  
管理区分や、レセプト>施設別一覧>給管鳥連携などに印が付きます。

【サマリ画面での設定箇所】

自動でチェックの変更はされませんので、手動で設定してください。

管理料算定	総合管理料	: 在2	<input checked="" type="checkbox"/> オンライン診療
	個別管理料	: ▼選択	
	管理区分 (人数)	: 1人	
	施設基準	: 在宅支援	
	最終算定日	: 2022-03-25	



(患者カルテ画面) ↓

テストカンジャ  
テスト患者A  在1オ ID:00010 外部リンク  
昭和10年01月05日生 87歳 男性 介護度: 認知症自立度: テスト施設

過去加行 加行入力 検査結果 リア 医事文書 書類BOX メモ 物品 カンダ-

(患者情報>一覧画面) ↓

NO	氏名	ID	管理区分	算定人数	算定月
1	オルカ花子 H12.01.01(22歳)	00003	在重 在2 在1 通信		
2	テスト患者 T15.01.01(96歳)	00008	在重 在2 在1 通信		
3	オルカ節子 S28.01.01(69歳)	00014	在重 在2 在1 通信		
4	テスト花子 S10.10.10(86歳)	00015	在重 在2 在1 通信	1人	3月

「通信」アイコンが追加されました。

(給患鳥連携画面) ↓

ID 00010  
昭和10年01月05日生 87歳  
テスト患者A  
在重 在2  在1 通信 2月  
介護度:

<input type="checkbox"/> 01日 定期訪問 <input type="radio"/> 居宅 <input type="radio"/> 介護予防居宅 医師 ▼ 医管あり・同一-2-9 (286) ▼	<input type="checkbox"/> 15日 定期訪問 <input type="radio"/> 居宅 <input type="radio"/> 介護予防居宅 医師 ▼ 医管あり・同一-2-9 (286) ▼
---	---

(ORCA 連携画面) ↓

ID 00010  
昭和10年01月05日生 87歳  
テスト患者A  
 (在1オ)

<input type="checkbox"/> 01日 定期訪問 処方せんなし 在医総管 (機能強化..)	<input type="checkbox"/> 15日 定期訪問 処方せんなし
--	---

## 6. オンライン診療の設定した管理区分での自動算定するようにしました。

「設定」>「1-1.クリニック情報」の管理料の自動算定がオンライン診療に対応しました。

「自動算定：する」に設定している場合に自動算定されますが、毎月同じ管理料が自動算定されるのでオンライン診療を行っているクリニックはしないの設定をお勧めします。

※自動算定機能については、下記の通りです。詳細は、オンラインマニュアル>14 設定>設定の目次へ>1 クリニック・ユーザ情報>1-1 クリニック情報>2 基本情報>管理料の自動算定をご確認下さい。

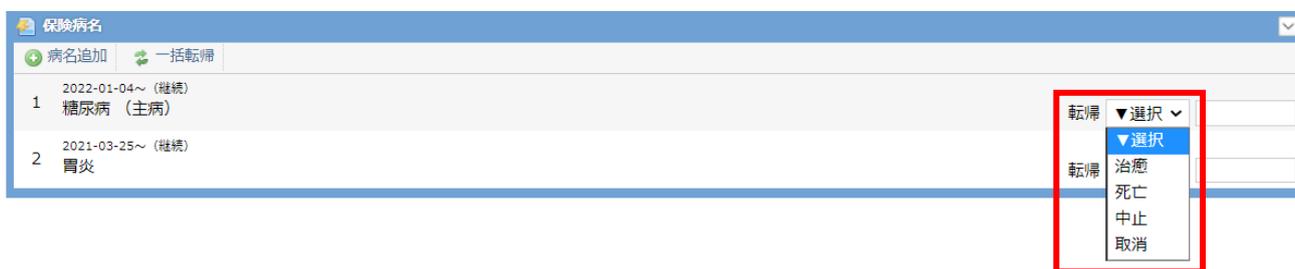
管理料の自動算定	<p>サマリーに登録している医学総合管理料を元に、カルテの行為欄に医学総合管理料を、自動算定します。</p> <p>「する」の場合：自動算定します。</p> <p>「しない」の場合：自動算定されません。</p> <p>この機能で自動算定されるカルテは、管理料によって異なります。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>◆「在 1」「施 1」「在 1 才」「施 1 才」の場合： その月の診療タイプが「定期訪問」の初回のカルテに算定されます。</li><li>◆「在 2」「施 2」「在 2 才」「施 2 才」「在重」「施重」の場合： その月の診療タイプが「定期訪問」の 2 回目のカルテに算定されます。</li><li>◆「在が」の場合： 自動算定されません。</li></ul>
----------	---

## 7. バイタル値の入力欄を数値のみ入力可にしました。

カルテや看護記録などのバイタル入力欄には、数字しか入力できないようにしました。

## 8. 病名転帰の選択肢で「取消」を一番下に移動しました。

カルテの保険病名欄で、転帰選択のプルダウンの表示順を変更しました。



## 9. 疑い病名を確定したカルテを再編集すると転帰した疑い病名が消えるのを修正しました。

カルテで疑い病名の「疑い」のチェックを外して確定病名に変更した際、カルテ保存すると疑い病名の転帰情報が消えてしまう事がある不具合を修正しました。

## 10. サマリーの支払い方法に「コンビニ決済」を追加しました。

※請求書は現金と同じ

サマリーの支払い方法に「コンビニ決済」を追加しました。

支払方法	コンビニ決済 ▼
委託者番号	<input type="text"/>
口座名 (か)	<input type="text"/>
銀行番号	<input type="text"/>

「収納管理」から発行する請求書には「〇年〇月〇日までにお支払い下さいますようお願い申し上げます。」と記載されます。(支払書はモバカル上では作成出来ません。)

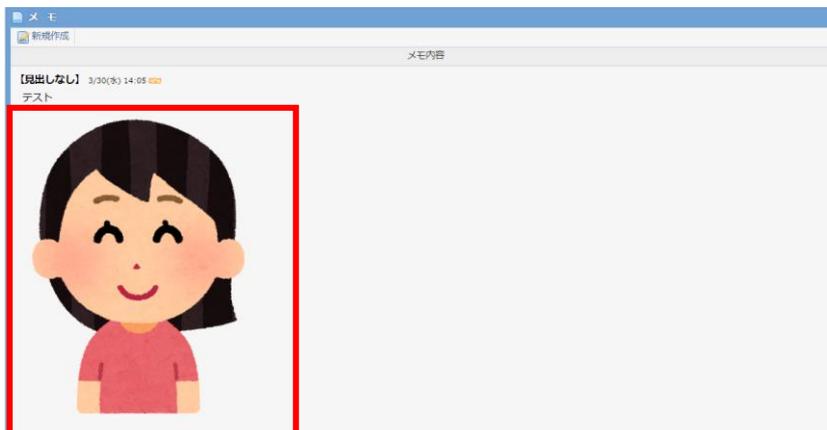
〒 テスト 花子 様	令和4年03月31日 までにお支払い 下さいますようお願い申し上げます。
発行日 令和4年03月29日	
<b>請求書</b> (2022年02月分)	
患者番号 00015	
テスト 花子 様	
御請求金額 ¥0 -	

## 11. メモへ添付できる画像の形式をカルテの添付仕様と同様にしました。

10MB 以下であれば jpg 以外のファイル形式でもアップロード可能になりました。

【画像ファイルの場合】

画像ファイル (JPG、PNG、TIFF、BMP など) の場合は、過去カルテ画面に画像プレビューが表示されます。



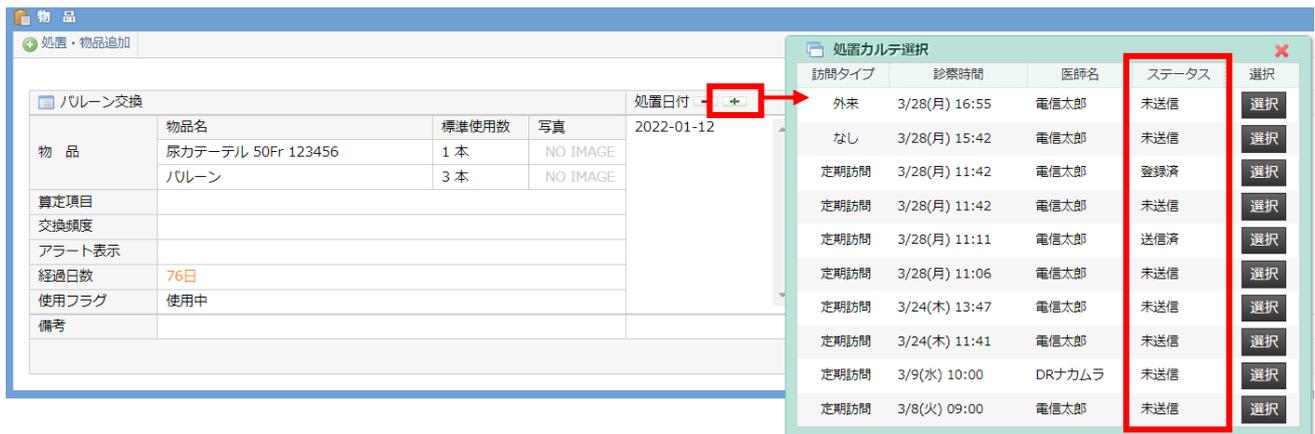
【画像ファイル以外の場合】

画像ファイル以外（PDF、Word、Excel など）の場合は、過去カルテ画面にタイトル名でファイルのリンクが表示されます。



## 12. 物品の「処置カルテ選択」画面にカルテの ORCA 送信のステータス表示を追加しました。

「患者画面」>「物品」>「処置日付」の「+」ボタンを押して開いた「処置カルテ選択」のポップアップ内に、ORCA 送信ステータスが表示されるようになりました。

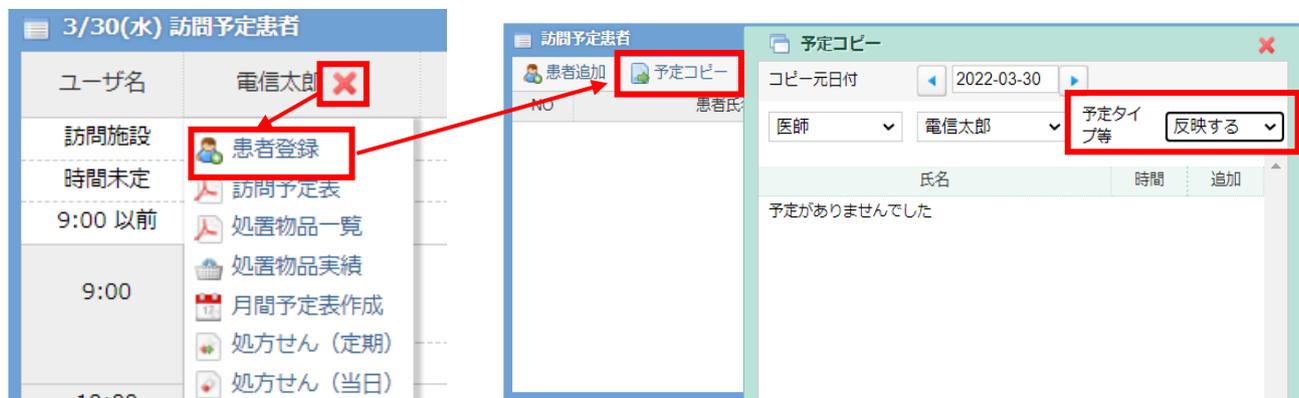


未送信	ORCA 送信していない状態です。
送信済	ORCA 送信した状態です。
登録済	ORCA でカルテ情報を登録済の状態です。

※ORCA 送信解除をした場合は、「未送信」のステータスに戻ります。

### 13. 「在宅予定」 > 「一覧表示」 > 「患者登録」 から同行者のコピーもできるようにしました。

「在宅予定」 > 「一覧表示」 > 該当医師：「患者登録」 > 「予定コピー」 で同時に同行者もコピーができるようになりました。



※「予定コピー」内の「予定タイプ等」は「反映する」を選択してください。

※同行者での「予定コピー」はできません。

### 14. 在宅予定の診療予定表でフリガナと年齢の表示・非表示を設定できるようにしました。

「在宅予定」の訪問予定表を出力する際、フリガナと年齢の表示・非表示を設定できるようにしました。

「患者」 > 「カレンダー」から出力する診療予定表と「記録・文書」 > 「職種別文書」から出力する予定表も、在宅予定の診療予定表と同じくフリガナ・年齢の他に祝日とIDも表示・非表示設定ができるようになりました。



非表示にしたい場合は、  
チェックを外してください。

15. 在宅予定で未定欄に予定を新規登録するとき保留をデフォルトでチェックしないようにしました。

予約の新規作成

日付 3 月 31 日  保留

時間 9 00 ~ 9 30  
 時間未定

訪問者 ▼選択  同行者

患者名・件名  訪問予定患者  件名

患者名

予定タイプ ▼選択

訪問タイプ ▼選択

メモ

作成

16. 在宅予定で続けて登録したときに前回の同行者が残る不具合を修正しました。

17. 医師を選択せず問診ボタンから作成した中断カルテの医師欄に最初に編集した医師名が入るようにしました。

「外来受付」から医師を指定せずに「新規受付」をした場合、「問診」ボタンから作成した中断カルテの医師名欄に、最初にそのカルテを編集した医師名が自動で入るようになりました。

外来受付一覧 (2名)

新規受付 新規予約

NO	ID	氏名	保険	公費	診療科
1	09002	カイト ハナコ 外来 花子(47)			内科
2	00010	テスト カンジャ テスト 患者A(87)			内科

※問診ボタンについては、2022年1月リリース案内（機能追加外 4.来受付から問診・バイタルを入力できるようにしました。入力後はステータスを「診察待ち」に変わるようにしました。）をご確認ください。

## 18. 外来受付の「次回予約」ポップアップに患者名を追加しました。

外来受付で「次回予約」のポップアップ表示位置を見直し、ポップアップ内に患者名を表示するようにしました。

NO	ID	氏名	保険	公費	診療科	医師	処置
1	09002	カイトライ ハナコ 外来 花子(47)			内科	電信太郎	予 採血 (予約日:03/31)
2	00010	テストカンシャ テスト 患者A(87)					

次回予約

患者名: テスト患者A

診療科: 内科

医師: 電信太郎

次回診療日: 2022-04-13

予約時間: 10:00

メモ

予約

## 19. 訪問看護指示書の一括作成で同一患者に複数文書がある場合は複数複製できるようにしました。

「訪問看護指示書」及び「訪問看護指示書（薬物リスト可変）」を一括作成時、コピー元に指定した月に複数枚の文書が作成されていた場合は、下記手順を行う事でそれぞれの文書を複製できます。

### 【作成方法】

- ① 「記録・文書」 > 「一括処理」で「一括作成」を押します。
- ② 「訪問看護指示書」または「訪問看護指示書（薬物リスト可変）」を選択し、「文書が一月に複数あった場合全てコピー」にチェックを入れて「実行」してください。

一括作成

コピー元の月: 2022年3月

記入日: [ ]

作成日: 2022-03-28

訪問看護期間: [ ] ~ [ ]

医師: 全て

印鑑:  印鑑

心身の状態:  サマリー  前月

処方:  定期  前月

死亡・終了患者を除外

文書が一月に複数あった場合全てコピー

文書カルテ作成

実行

20. バイタル一括入力を訪問予定の時間順に表示するようにしました。

また、時間も表示するようにしました。

「記録・文書」>「バイタル」でその日に訪問予定のある患者を一覧表示した際のデフォルト表示順を訪問予定の時間順にしました。それに伴い一覧に時間表示を追加しました。

21. 記録・文書の検索結果の「CSV 出力」は画面に表示している結果だけ出力するように修正しました。

「記録・文書」>文書種類：誕生日、ステータス：指定した状態で検索し、検索結果を CSV 出力すると全てのステータスの内容が CSV 出力されていた不具合を修正しました。

リリース後は、選択したステータスの検索結果のみが CSV 出力されます。

22. 1-3.ユーザ管理のユーザ区分に「臨床工学技士」を追加しました。

23. 診療報酬改定に伴う「様式 11-3」の変更に対応しました。

「情報・集計」>「診療集計」から出力する様式 11-3 が診療報酬改定に対応しました。

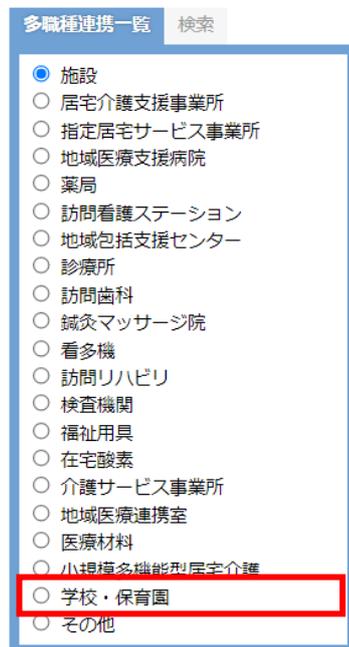
集計期間の終了日に 2022 年 4 月以降を設定し、出力すると V. 在宅支援連携体制について」に対して機能強化型在支診・在支病を対象とした項目が追加されます。

V. 在宅支援連携体制について

1. 在宅医療を担当する常勤の医師数	( )名
2. 連携する保険医療機関数	( )医療機関
以下は機能強化型の在支診・在支病のみ回答。	
3. 地域ケア会議、在宅医療・介護に関するサービス担当者会議又は病院若しくは介護保険施設等で実施される他職種連携に係る会議への出席回数(直近1年間)	( )回
4. 往診・連絡体制構築のために協力している在宅療養移行加算を算定する診療所	( )医療機関
5. (病院の場合のみ回答)在宅療養支援診療所等からの要請により患者の受入れを行う病床を常に確保している	<input type="checkbox"/> 該当する
6. (病院の場合のみ回答)在宅療養支援診療所等からの要請により患者の緊急の受入れを行った回数(直近1年間)	( )回

## 24. 多職種連携のカテゴリに「小規模多機能型居宅介護」と「学校・保育園」を追加しました。

「設定」>「3-2.多職種連携」のカテゴリに「小規模多機能型居宅介護」と「学校・保育園」を追加しました。



医事文書の診療情報提供書（別紙様式 14）を作成する際、「宛先」ボタンから情報を引用できます。

「情報提供先学校」に学校名を入力する際にご使用ください。



## 25. 診療タイプに「初診（オンライン）」と「再診（オンライン）」が追加されました。

ちゃオ、J-MIS 連携時の「情報通信機器を用いた初診」および「情報機器を用いた再診」に対応しました。

オンライン診療をされた場合は、カルテにこちらの診療タイプを設定してください。

※モバカル単独利用、ORCA 連携の場合もこの診療タイプをご使用いただけます。